

資料提供

令和2年10月7日

課名 経営企画チーム

担当 種丸

電話 (内線) 513-(2396)

安心 ▷ 誇り ▷ 挑戦
ひろしまビジョン

 広島県

I 先行き不透明な時代の新たなビジョン

将来を展望すると、社会経済環境の変化が予測され、こうした情勢変化は、より一層激しさを増し、先行きの不確実性や不透明さが高まるものと考えます。

現実化する人口減少,
少子化・高齢化

新たな展開を迎える
グローバル社会

急速に進む
デジタル技術

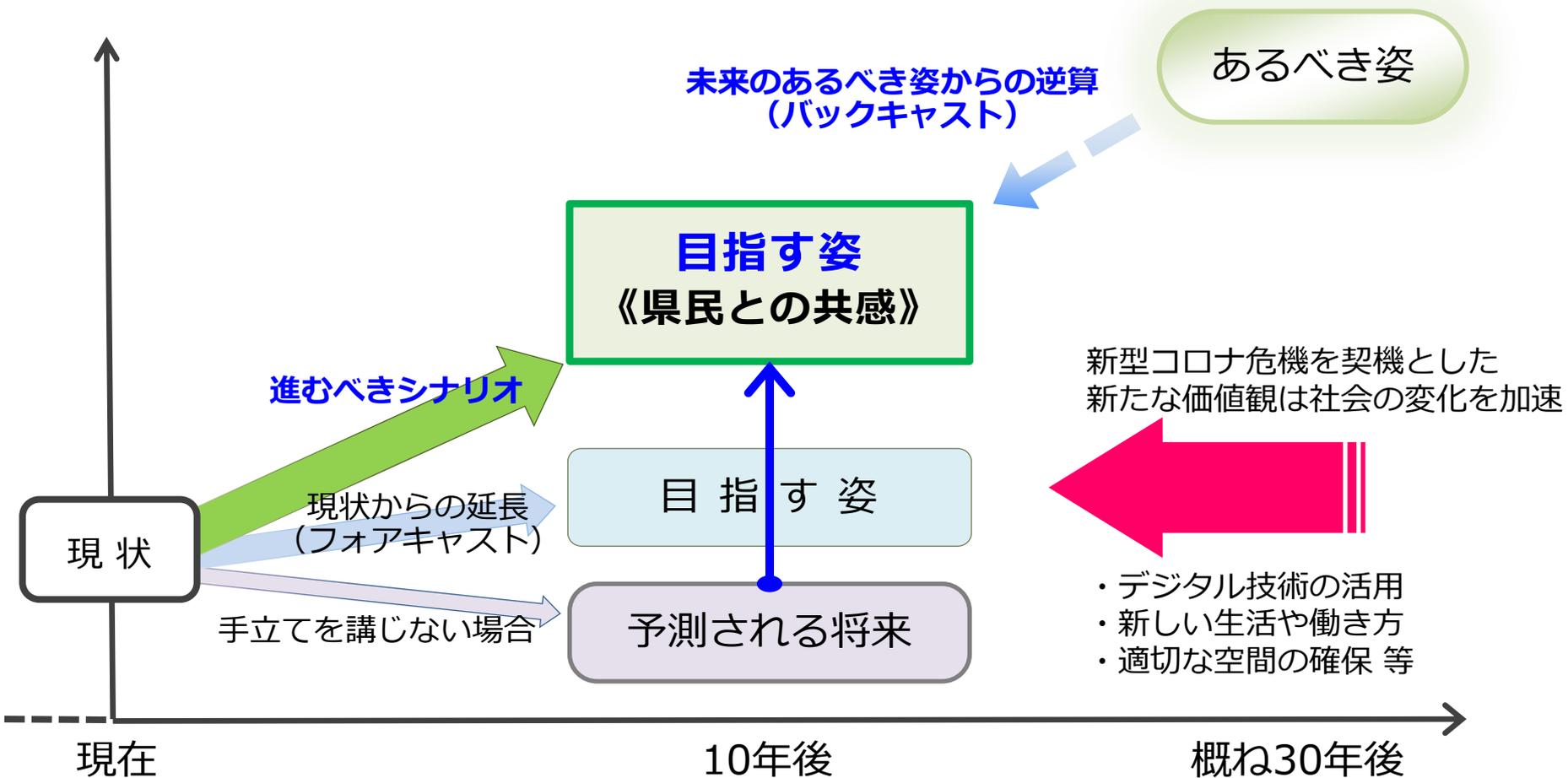
格差社会の懸念

頻発化する
大規模災害

新型コロナ危機

Ⅱ 新たな広島県づくりに向けて

先行き不透明で変化が激しい時代においても、未来を担う次の世代にしっかりとバトンを託すため、概ね30年後の「あるべき姿」を構想し、10年後の「目指す姿」とその実現に向けた取組の方向性を描き、県民の皆様にお示しします。



Ⅲ 基本理念と目指す姿

県民の不変の願いである基本理念と、生活の基軸である仕事と暮らしの充実に向けた目指す姿の実現により、新たな広島県づくりを推進します。

基本理念

将来にわたって、
「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」
と心から思える広島県の実現

目指す姿

県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、
夢や希望に「挑戦」しています

～仕事も暮らしも。里もまちも。それぞれの欲張りなライフスタイルの実現～

IV 新たなビジョンのポイント

<県民の挑戦を後押し>

1. 「安心」の土台と「誇り」の高まりにより、夢や希望に「挑戦」

安心▷誇り▷挑戦により、一人一人の欲張りなライフスタイル実現

<特性を生かした適散・適集な地域づくり>

2. 『適散・適集社会』のフロントランナー広島

「都市と自然の近接性」を生かした「適切な分散」「適切な集中」の創造

<「安心」「誇り」「挑戦」の実現に向けた貫く視点>

3. 全ての施策を貫く3つの視点

①DXの推進, ②ひろしまブランドの強化, ③生涯にわたる人材育成

1. 「安心」の土台と「誇り」の高まりにより、夢や希望に「挑戦」

- 多くの県民の皆様は、現在の生活には満足されているものの、その約6割の方々は何らかの不安を感じておられます。

また、どの世代においても、高い割合で不安を感じておられます。

- 将来に対して抱かれる不安は、健康、年金、医療・介護、所得格差など様々です。

生活の満足度と将来への不安に係る県民意識調査
(R2年2月 広島県)

県民の皆様は、夢や希望を持っていただくことが何よりも重要であり、
まずは、様々な不安を軽減し「安心」につなげます。

<不安を「安心」に変える視点>

- 様々な分野でイノベーションを起こし、不安要素そのものを取り除いていく
- 多様なセーフティネットの構築などにより、自己肯定感を醸成・向上させていく
- 一生涯を通じた学びと人材育成により、自己能力を強化し社会で発揮していく
- 地域共生社会の推進により、精神的な拠り所を確保していく など

1. 「安心」の土台と「誇り」の高まりにより、夢や希望に「挑戦」

広島が強みである地域資源や魅力を磨き、実感することで、県民一人一人の「誇り」を高め、「挑戦」を後押しする土壌につなげます。

【本県独自の強み】

- 瀬戸内海や中国山地の豊かな自然がもたらす多彩でおいしい食
- いつの時代においても未来を切り拓いてきた多様な産業
- 心身が癒される豊かな自然と都市機能が近接した暮らし
- 平和への想いや、先人から受け継がれるチャレンジ精神 など

- 県民の皆様が自信をもって「広島の強み」を語り、国内外の共感を深め、広島の存在感を実感することで、「誇り」を高めていきます。
- 広島が果たすべき使命と役割を発揮し、国際平和に貢献する場所となって、世界の中で確固たる位置付けを確立し、「誇り」を高めていきます。

<誇りの高まり>

「誇り」の高まりは、「安心」とともに「挑戦」への原動力になります。

1. 「安心」の土台と「誇り」の高まりにより、夢や希望に「挑戦」

「挑戦」への後押し

「安心」の土台と「誇り」の高まりを原動力として、
県民一人一人が抱く、
それぞれの夢や希望をあきらめることなく、
更なる一歩を踏み出すことを後押しします。

こうした、「挑戦」への更なる一歩は、
一人一人の **欲張りなライフスタイルの実現** につながります。



1. 「安心」の土台と「誇り」の高まりにより、夢や希望に「挑戦」

仕事も暮らしも。里もまちも。それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

『仕事も暮らしも。』

仕事と暮らしのどちらもあきらめることなく追求していきます。

多様な働き方
による
生産性向上

家族との団らんや
趣味など
暮らしの充実

視野の広がり
などによる
イノベーション
創出

仕事の生産性が
高まる好循環を
生み出す



『里もまちも。』

どこに住んでいても挑戦できる特徴を生かした地域づくりを進めます。

- ◇ 県全体の発展を牽引する**魅力ある都市の形成**
- ◇ 分散を生かした**自然豊かで潤いをもたらす中山間地域の形成**
- ◇ 都市と中山間地域をつなぐ**利便性の高い集約型都市構造の形成**

2. 『適散・適集社会』のフロントランナー広島

新型コロナがもたらした危機・変化

① 社会経済環境への影響

過度に進行した3密（密集,密接,密閉）を前提とした生活様式やビジネスのあり方の見直し

- ☑ **外出自粛に伴う観光業・飲食業での深刻な経済的損失**
近年の日本の好景気を牽引してきた産業への大きな打撃
- ☑ **中国をはじめとする海外のサプライチェーンの分断** など

② 顕在化した従前からの課題

新型コロナがもたらした多くの危機は、従前から日本社会が抱えていた課題であり、これらを改めて顕在化させました。

- ☑ **東京一極集中の是正**
首都直下地震をはじめ様々な危機に対するリスクマネジメントの弱さ
- ☑ **デジタル技術の利活用の遅れ**
オンライン授業やテレワークなどデジタル化の遅れ

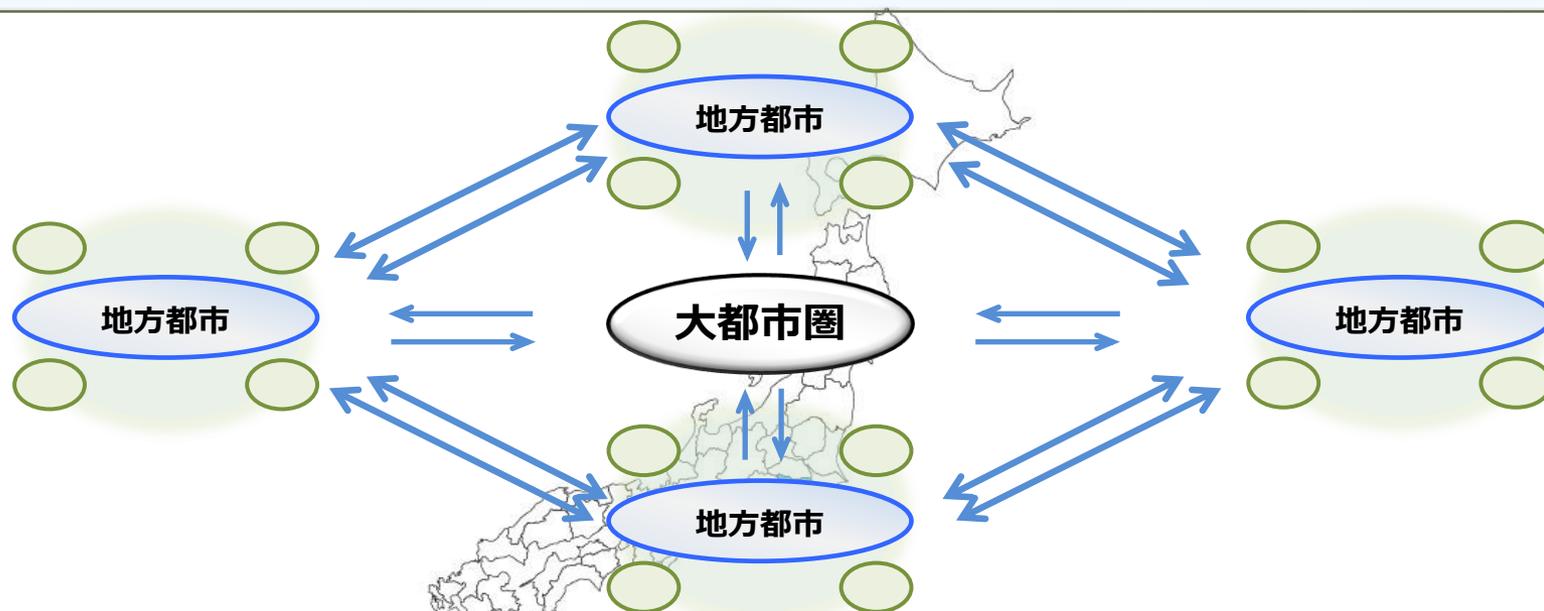


2. 『適散・適集社会』のフロントランナー広島

新型コロナ危機による新しい価値観の高まり

新型コロナ危機は、過度に進行した「密集・密接・密閉」を避けて、人と人の距離を保つ「分散」がもたらす価値に気づかせました。

- 人との距離を保つ分散の重要性 ⇒ 「開放的で快適な環境の創造」
- テレワーク等の急速な浸透 ⇒ 「デジタル技術による空間的制約の緩和・新たな時間の創造」
- 《一方で》 多様なイノベーションを生み出す「知の集積や集合」も必要



日本が持続的に発展し続けるためには、「適切な分散」と「適切な集中」をうまく組み合わせた『適散・適集社会』の創造が求められます。

2. 『適散・適集社会』のフロントランナー広島

広島県の特徴である「密過ぎない都市」と「美しく自然豊かな中山間地域」による『都市と自然の近接性』は、新たな社会が求める環境と合致します。



情報通信ネットワークの
強化によるデジタル空間上の
「知」の集積や集合



デジタル技術を活用した
サテライトオフィス等と
美しい自然の癒し空間から
生まれる
「スマート里山・里海」 など



オンライン授業,
リモートワークなど
デジタル技術を活用した
場所や時間の分散による
「新しい働き方」 など

『適散・適集社会』
時間や場所にとらわれない
自由度と満足度の高い
暮らし方と働き方



世界と直接つながり
世界に通じることによる
イノベーションの創出



3. 全ての施策を貫く3つの視点

「安心」「誇り」「挑戦」の実現に向けて、広島県の可能性を切り拓いていくための施策横断的な3つの視点を掲げて施策を相互に関連させ、相乗効果を創出します。

経済成長と人口減少社会の課題解消を目指す **「DXの推進」**

「ひろしまブランドの強化」 と国内外からの共感の獲得

生涯にわたって自己の能力と可能性を最大限に高める **「人材育成」**

IV ビジョンの着実な推進

取り組むべき具体的な施策等を記載するアクションプランと、施策マネジメントにより、ビジョンの実効性を確保し、着実な成果につなげていきます。

アクションプランの策定

5年後の到達点となる目標値と、具体的な取組内容、KPI（重要業績評価指標）を設定したアクションプランを新たに策定します。

施策マネジメント

「広島県職員
の行動理念」
の徹底

県民及び
市町との
連携・協働

PDCAサイクル
による
マネジメント

行政経営の
基盤づくり

V 17の施策領域による取組

17の施策領域を連関させ、相乗効果を生み出しながら、県民一人一人の新たな挑戦を後押しする取組を総合的に推進します。

子供・子育て	教育	健康	医療・介護	地域共生社会	防災・減災
治安・暮らしの安全	働き方改革・多様な主体の活躍	産業イノベーション	農林水産業	観光	スポーツ・文化
平和	持続可能なまちづくり	中山間地域	交流・連携基盤	環境	

主な指標と10年後の目標値

基幹産業や成長産業など
県の取組による付加価値創出額
5,000億円 (-)

大学等進学時における転出超過数
0人 (1,187人)

避難の準備行動ができている人の割合
100% (13.6%)

「児童生徒のデジタル活用を指導する能力」の
全国順位
いずれも全国3位以内 (小18,中23,高40位)

安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン

県内のどこに住んでいても、
県民の皆様お一人お一人が、
夢や希望に挑戦できる
広島県づくりを推進します。